



2024年6月28日

各 位

会 社 名 GLOE 株式会社  
代表者名 代表取締役 谷田 優也  
(コード：9565 東証グロース市場)  
問合せ先 取締役 管理本部長 村田 光至朗  
(TEL. 03-6380-1020)

### 配信技術研究所株式会社の第三者割当増資引受による 株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、以下のとおり、配信技術研究所株式会社（以下、「配信技研社」といいます。）の第三者割当増資を引受けることにより同社株式を取得し子会社化することを、会社法第 370 条及び当社定款第 26 条の規定に基づく取締役会決議に代わる書面決議により決定しましたので、お知らせいたします。

なお、本件は、東京証券取引所の規則に定める適時開示には該当いたしません。が、有用な情報と判断したため、任意開示するものであります。そのため、開示事項の項目・内容を一部省略しております。

#### 1. 株式の取得の理由

当社は、「ゲームをきっかけに人と社会を HAPPY にする。」というミッションを掲げ、ゲーム・e スポーツの周辺領域への事業拡大を進めております。インターネット配信の視聴文化が根付きつつある中、e スポーツ業界を取り巻く環境は「プロの競技シーン」だけではなく「ストリーマー/インフルエンサー（以下、「配信者」といいます。）」が配信するゲーム・e スポーツのコンテンツ（以下、「ゲーム配信」といいます。）が急速に増加し、視聴者の人気を博しております。

配信技研社は、配信者が国内ライブ配信を行う際の技術的な知見や造詣の深さを強みとして、数多くの配信者をサポートしております。ライブ配信データ解析ツール「Giken Access」の提供や、ライブ配信の技術面でのサポートなど、配信者がライブ配信を中心とした熱量の高い新たなコンテンツを生み出すための環境を支援し、順調に成長しております。

国内の動画配信市場は 2023 年に 5,250 億円の規模に達し（出典：デジタルコンテンツ協会『動画配信市場調査レポート 2024』）今後も規模拡大が見込まれる市場であり、また動画配信とゲーム・e スポーツとの親和性は高く、当社においてもゲーム配信に関わる事業は有望な新規事業領域であります。

この度の配信技研社の子会社化により、多くの配信者をパートナーとするブランドプロデュースサービスを中心に事業の成長スピードを速める事が見込め、当社グループの更なる発展に資すると判断し、株式取得を決定いたしました。

## 2. 異動する子会社の概要

(1) 名称	配信技術研究所株式会社	
(2) 所在地	東京都渋谷区桜丘町30-4	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 牧野 耕志	
(4) 事業内容	広告事業、通信技術開発事業、技術コンサルタント事業、コンテンツコンサルタント事業	
(5) 資本金	11,000,000 円	
(6) 設立年月	2019年4月	
(7) 大株主及び持株比率	個人のため、要望により非開示とさせていただきます。	
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	当社は、配信技研社の「Giken Access」の販売代理を行っております。

## 3. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0.00%)
(2) 取得株式数	1,130株 (議決権の数：1,130個)
(3) 取得価額	取得価額取得価額につきましては、株式取得の相手先の意向により非開示としております。 また、取得価格は直前連結会計年度の末日における連結純資産額の10%未満であり、開示基準には該当していません。
(4) 異動後の所有株式数	1,130株 (議決権の数：1,130個) (議決権所有割合：50.1%)

## 4. 日程

(1) 取締役会決議日	2024年6月28日
(2) 契約締結日	2024年6月28日
(3) 株式取得実行日	2024年6月28日

## 5. 今後の見通し

本件により、配信技研社は当社の連結子会社となり、これに伴う配信技研社の業績は、2024年10月期第4四半期から当社の連結業績に反映されることとなります。

本件が当社グループの今期業績に与える影響は軽微であります。今後開示すべき事項が生じましたら速やかにお知らせいたします。

以上